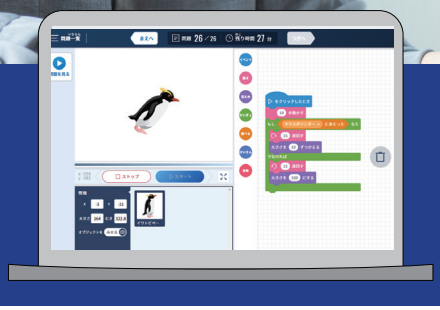
プロ検

プログラミング能力検定

プログラミング検定 受験者数No.1※

受験会場数 国内最大級

※日本マーケティングリサーチ機構調べ　調査概要：2022年11月期 指定領域における市場調査



毎月検定実施中！

最新の検定日程はこちら

プロ検とは？

What is "PROKEN?"

プロ検はAI時代にますます重要になるプログラミングの基礎知識を測るための試験です。
プログラミングの概念の理解度を体系的に分析・評価することで受験者のプログラミング能力を詳細に測り、学習成果を証明すると共に、その後の効果的な学習につなげることができます。
本検定は2026年度の**国立大学を含めた300以上の大学**で**総合型選抜の加点や参考資格**となっており、共通テストの範囲もカバーしています。

プロ検を受験するメリット

メリット 1

詳細な成績表で課題が見えやすい

合格・不合格を伝えるだけでなく、**プログラミングの基礎知識を細かく分解して評価する成績表**だから、今できていることと今後の課題が見えやすい！

メリット 2

大学入試に役立つ！

大学入学**共通テストの出題範囲をカバー**している他、プロ検を入試優遇の加点や参考とする大学が**300校**を超えています。

メリット 3

学校の授業に役立つ！

2030年に施行される新学習指導要領では小学校・中学校でのプログラミングの授業が強化されます。**学校の授業を先取り**することで情報の授業が楽になります。

どんな問題？

プロ検は**「ビジュアル言語」**と**「テキスト言語」**のいずれでもご受験いただけます

【ビジュアル言語】

オリジナルのビジュアルプログラミング言語による出題です。
現在Scratch等を学習されている方、今後テキスト言語を学習される方にもオススメです。

【テキスト言語】

JavaScript、Python、Javaでの受験が可能です。
普段学習されている言語に近い言語でご受験ください。

プロ検
プログラミング能力検定

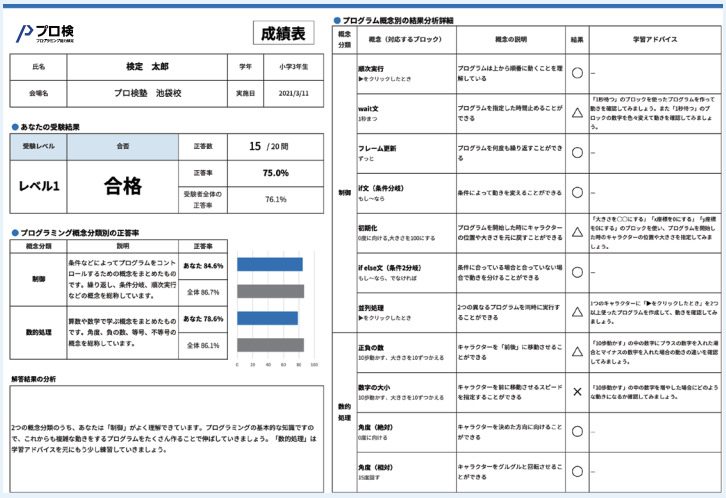
プロ検はCFRP（プログラミングの学習・教授・評価のための共通参照枠）にも完全準拠しています。

結果

プログラミング概念を詳細かつ体系的に分析・評価する**「成績表」**を受験者全員に発行します。
合格者には各レベルの実力を証明する**「合格証書」**も発行！

【成績表】

合格・不合格を伝えるだけでなく、概念毎にプログラミングの基礎知識を細かく分解して評価する成績表を発行しますので、今できていることと今後の課題が見えやすく、その後の学習に活かすことができます。



プロ検　成績表

氏名	検定　太郎	学年	小学3年生
会場名	プロ検塾　池袋校	実施日	2021/3/11

あなたの受験結果

受験レベル	合否	正答数	15 /20 問
レベル1	合格	正答率	75.0%
		受験者全体の正答率	76.1%

プログラミング概念分類別の正答率

概念分類	説明	正答率
制御	条件などによってプログラムをコントロールするための概念をまとめたものです。繰り返し、条件分岐、順次実行などの概念を総称しています。	あなた 84.6% 全体 86.7%
数的処理	算数や数学で学ぶ概念をまとめたものです。角度、負の数、等号、不等号の概念を総称しています。	あなた 78.6% 全体 86.1%

解答結果の分析

2つの概念分類のうち、あなたは「制御」がよく理解できています。プログラミングの基本的な知識ですので、これからも複雑な動きをするプログラムをたくさん作ることで伸ばしていきましょう。「数的処理」は学習アドバイスを元にもう少し練習していきましょう。

プログラム概念別の結果分析詳細

概念分類	概念（対応するブロック）	概念の説明	結果	学習アドバイス
制御	順次実行 ▶をクリックしたとき	プログラムは上から順番に動くことを理解している	○	-
	wait文 1秒まつ	プログラムを指定した時間止めることができる	△	「1秒待つ」のブロックを使ったプログラムを作って動きを確認してみましょう。また「1秒待つ」のブロックの数字を色々変えて動きを確認してみましょう。
	フレーム更新 ずっと	プログラムを何度も繰り返すことができる	○	-
	if文（条件分岐） もしーなら	条件によって動きを変えることができる	○	-
	初期化 0歩に向ける 大きさを100にする	プログラムを開始した時にキャラクターの位置や大きさを元に戻すことができる	△	「大きさを○○にする」「x座標を○にする」「y座標を○にする」のブロックを使い、プログラムを開始した時のキャラクターの位置や大きさを指定してみましょう。
	if else文（条件2分岐） もしーなら、でなければ	条件に合っている場合と合っていない場合で動きを分けることができる	○	-
	並列処理 ▶をクリックしたとき	2つの異なるプログラムを同時に実行することができる	△	1つのキャラクターに「▶をクリックしたとき」を2つ以上使ったプログラムを作成して、動きを確認してみましょう。
数的処理	正負の数 10歩動かす、大きさを10ずつかえる	キャラクターを「前後」に移動させることができる	△	「10歩動かす」の中の数字に+プラスの数字を入れた場合とマイナスの数字を入れた場合の違いを確認してみましょう。
	数字の大小 10歩動かす、大きさを10ずつかえる	キャラクターを前に移動させるスピードを指定することができる	×	「10歩動かす」の中の数字を増やした場合にどのような動きになるか確認してみましょう。
	角度（絶対） 0度に向ける	キャラクターを決めた方向に向けることができる	○	-
	角度（相対） 15度回す	キャラクターをグルグルと回転させることができる	○	-

【合格証書】 ※電子データでのお渡しになります

検定の合格者に発行される「合格証書」はプログラミングスキルの証明としてご利用いただけます。

レベルと範囲

下記４種類のプログラミング言語で受験可能

- ビジュアル言語
  （Scratch に準じた言語）
- JavaScript
- Python
- Java

レベル高 ↑ レベル低

レベル	ビジュアル言語
4	関数、リスト
3	論理演算子、変数
2	不等号、座標、乱数
1	順次処理、条件分岐、繰り返し、並列処理、角度

レベル	テキスト言語版（JS/Python/Java）
6	タイマー、連想配列、クラス
5	変数の型（null、型の確認）、二次元配列、 配列操作（挿入、入れ替え、並べ替え）、例外処理
4	switch、配列操作（追加、削除、参照）、定数、while、 ループの中断/継続
3	変数の型（int、String、boolean）、乱数、関数、for（配列処理）
2	文字列連結、不等価、for、論理演算子、配列（宣言、取り出し、長さ）
1	順次処理、出力、演算子、変数、if、不等号

プログラミング能力検定協会

プログラミング能力検定

https://programming-sc.com/

お問合せはこちら